

科目コード／科目名 (Course Code / Course Title)	AA393／キリスト教学入門講義 5 (Introductory Lectures on Christian Studies 5)		
テーマ／サブタイトル等 (Theme / Subtitle)	宗教と文化1		
担当者名 (Instructor)	飯郷 友康(IGO TOMOYASU) 高橋 英海(TAKAHASHI HIDEMI)		
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	CHS1803	言語 (Language)	その他 (Others)
備考 (Notes)	文学部生以外は抽選科目で登録すること。		

授業の目標(Course Objectives)

この科目では、宗教と文化の諸領域に関する諸問題を取り上げる。
また宗教と文化の多層的で歴史的な展開と、そこに見いだされる共生の知恵についても検討する。

This course covers issues relating to religion and culture.
It will also examine their diverse historical development and the wisdom of conviviality.

授業の内容(Course Contents)

宗教と文化の今日的問題性はさまざまである。授業担当者はその専門性にもとづいて特定のテーマを設定して授業を行う。受講者は講義を通じて各自の問題理解を深めるとともに、宗教と文化について多様で歴史的な視野を広げることがもとめられる。さらに宗教と文化においていかなる共生の知恵がはぐまれてきたのかについても、授業担当者、受講者の間で総合的に討議する。
21年度については、東方キリスト教(中東およびそれ以東のキリスト教会の歴史と文化)またユダヤ説話文学(ヘブライ語聖書、タルムード、中世文学も視野に含める)を取り上げる予定。

The lectures will focus on specific themes of religion and culture.
Participants will develop their own understanding of issues through the lectures.
They will also broaden their perspectives on the historical developments of religion and culture.
The wisdom of conviviality in religion and culture will be also discussed.

授業計画(Course Schedule)

1. 問題提起1
2. 討議1
3. 討議2
4. 問題提起2
5. 討議1
6. 討議2
7. 総括1
8. 問題提起3
9. 討議1
10. 討議2
11. 問題提起4
12. 討議1
13. 討議2
14. 総括2

授業時間外(予習・復習等)の学習(Study Required Outside of Class)

予習復習については授業内および Blackboard、そのほかオンラインシステムなどで指示する。

成績評価方法・基準(Evaluation)

授業に関する活動(予習復習そのほか課題の提出と内容の精度を含む)(100%)
授業内活動、レポート、授業内で指示された予習課題と復習課題の精度が重要である。いずれも授業担当者の指示をふまえて積極的にを行うことが求められるので、受講希望者は留意すること。なお授業マナーについて注意された受講者は授業に関する活動を0点とする。課題やそのほかの指示が e-mail、Blackboard、そのほかオンラインシステムを通じて指示されることがあるが、それを必ず確認すること。確認しないことによる不利益は受講者の責任となる。課題の提出に際しては Master of Writing を参照のこと。オンラインシステムを使用するが、使用法が分からない場合やトラブルは各自の責任でメディアセンターに確認すること。当然のことであるがコピー(授業ノートを含む)や剽窃には厳しく対応する。

テキスト(Textbooks)

1. 東方キリスト教学会、1988-、『エイコーン』、教友社、新世社 (ISSN:09154507)
 2. Wilfred Cantwell Smith. 1997. *Modern Culture from a Comparative Perspective*. State University of New York Press (ISBN:978-0791433942)
 3. W・C・ スミス、葛西実訳、1971、『宗教の真理』、理想社 (ISSN:BN13042687)
 4. Wilfred Cantwell Smith. 1993. *What Is Scripture?: A Comparative Approach*. Fortress (ISBN:978-0800627829)
 5. Wilfred Cantwell Smith. 1976. *Religious Diversity*. Harper (ISBN:978-0060674649)
- 飯郷友康「ユダヤ教の《旧約聖書》《タルムード》」『大法輪』82号、2015年6月、112-119頁 <https://researchmap.jp/igo-tomoyasu/misc/32323290>
- 飯郷友康「真理は“ヘブライ語”原典にあるか? -書評 加藤哲平著『ヒエロニムスの聖書翻訳』(教文館、2018年)」『一神教学際研究 (JISMOR)』2020年3月、96-103頁 <https://researchmap.jp/igo-tomoyasu/misc/32321789>

以上、テキストの購入は各自の判断による。授業内で用いる資料は担当者が適宜示すものを用いる。

参考文献 (Readings)

1. 三代川寛子編、2017、『東方キリスト教諸教会——研究案内と基礎データ』、明石書店 (ISBN:978-4750345079)
2. Oliver Nicholson. 2018. *The Oxford Dictionary of Late Antiquity*. Oxford (ISBN:978-0198662778)
3. 2014. *The Encyclopaedia of Islam, Third Edition*. Brill (ISBN:9789004269613)
4. Hidemi Takahashi. 2013. *BARHEBRAEUS: A BIO-BIBLIOGRAPHY*. Gorgias Press (ISBN:978-1593331481)
5. J. Josephus Overbeck. 2007. *S. Ephraemi Syri, Rabulae episcopi edesseni, Balaei, aliorumque opera selecta. Selected Works of St. Ephrem the Syrian, Rabbula, Bishop of Edessa, and Balai. Latin Material Translated by Hidemi Takahashi (translation of Latin material into English)*. Gorgias Press (ISBN:978-1593335175)
6. ハルバータル、2015、『書物の民—ユダヤ教における正典・意味・権威』、教文館 (ISBN:978-4764267190)
7. ロラン・バルト、1979、『物語の構造分析』、みすず (ISBN:462200481X)

その他 (HP 等) (Others(e.g.HP))

授業内の活動また進め方については各担当者の指示に従うこと。

授業内でディスカッションを行うことがあるので積極的に参加する必要がある。

授業内容は受講者の状況やそのほか実施時の諸状況に応じて変更される可能性がある。

注意事項 (Notice)